

(様式2(1))

事業所名:: グループホーム中山ちどり

目標達成計画

作成日: 平成 30年12月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ケアプランにおける利用者のニーズがすべてのスタッフに浸透していない	全ての介護職員がケアプランのニーズ等を理解し日々のケアに活かしていく	介護職員にケアプランのニーズを浸透させる為に、食事量やバイタル等を記載する用紙及び日中、夜間の様子を記録する用紙にニーズ等を記載し、日々のケアに活かせるようにする。	6ヶ月
2	6	身体拘束の適正化に関する事業所の指針を、職員及びご家族等に周知できていない。	職員及びご家族に中山ちどりの身体拘束の適正化に関する指針を周知する。	年に2回以上行っている身体拘束に関する研修で、身体拘束の適正化に関する指針を職員に周知する。ご家族に対しては、事務所前に指針を掲示し、周知する。	6ヶ月
3	4	運営推進会議の内容をご家族に周知させ、参加者を増やす必要がある。	運営推進会議に多くのご家族に参加していただき、グループホームの運営の活性化を図る。	運営推進会議の議事録を事務所前の掲示板に掲示し、周知する。また、来訪されたご家族に参加を呼びかける。運営推進会議においては、写真を活用したり、ご家族が興味を引くように議題を作ったりし、内容についてはも充実させる。	6ヶ月
4					月
5					月